

令和4年度 第1回連絡協議会 情報交換会専門員レポート

2022.07.25

全体テーマ：学校部活動との連携 ～クラブの「強み」と「弱み」～

MC&報告者 佐藤(専門員)

◆令和4年7月21日、第1回連絡協議会において実施した情報交換会は、会場に14クラブ18人(4グループ)、オンラインに19クラブ25人(4ルーム)の皆さんにお集まりいただきました。今回は、これまでも課題となっていた学校部活動との連携について、「部活動の段階的な地域移行」に着目した情報交換を行いました。

◆配布資料の通り、「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」(スポーツ庁 R2.9)を受けた「運動部活動の地域移行に関する検討会議 提言」(スポーツ庁 R4.6)では、実施主体として多様なスポーツ団体等の一つに総合型地域スポーツクラブが明記され、行政及び学校の方針や地域特性、ニーズ等に合わせた、多様な取り組みを行うことが提言されています。

◆既に都内の地域スポーツクラブでは、運動部活動との連携はもとより、文化部活動や体育授業まで取り組むなど、いくつもの好事例がありますが、情報交換会ではこの「学校&地域課題」に対して、クラブの「強み」と「弱み」を整理するとともに、クラブはどのように向き合えば良いのか議論し、クラブの「現在地」を確認しました。

段階的な地域移行を前提とした「連携」を模索 (SWOT分析)

《グループワークで報告された内容を整理》

	プラス要因 Strength(強み)	マイナス要因 Weakness(弱み)
環 球 部	<input type="checkbox"/> 地域と密着したクラブとなっている <input type="checkbox"/> すでに学校との連携もできている <input type="checkbox"/> 中学校に拠点を置いて既に活動している <input type="checkbox"/> 競技にこだわらない「ゆる部活」は得意分野 <input type="checkbox"/> 部活に入っていない生徒に対して対応している <input type="checkbox"/> 体育協会にない種目も対応できる <input type="checkbox"/> 一流のコーチがいる <input type="checkbox"/> すでに中学生プログラムを実施している <input type="checkbox"/> 中学生を含めた多世代化を進めている <input type="checkbox"/> 複数種目に参加してもらいやすい <input type="checkbox"/> 多種目で構成され、文化活動も行っている <input type="checkbox"/> 中学生に社会的繋がりを大切にしたい場を提供できる <input type="checkbox"/> スポーツ団体として地域に認知されている <input type="checkbox"/> 地域のスポーツ振興に貢献し、役割を担っている <input type="checkbox"/> 学校や行政から信頼されている <input type="checkbox"/> 行政と連携が取れている <input type="checkbox"/> 総合型クラブの登録・認証制度に(予備)登録済み* <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> もともと総合型クラブは競技志向に弱い <input type="checkbox"/> 学校との連携がうまくできていない <input type="checkbox"/> 行政との連携がうまくできていない <input type="checkbox"/> 平日の部活動の時間帯に指導できる人材はいない <input type="checkbox"/> 部活種目で日スポ協公認資格を持つ指導者はいない。 <input type="checkbox"/> マンパワー(スタッフ)が足りない <input type="checkbox"/> 新たなスポーツの場の確保は難しい <input type="checkbox"/> 資金面 <input type="checkbox"/> 情報が不足している <input type="checkbox"/> 運営組織体として体制が脆弱* <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	Opportunity(機会)	Threat(脅威)
環 球	<input checked="" type="checkbox"/> 青少年の新しいスポーツ環境の整備が求められている* <input checked="" type="checkbox"/> 教員の働き方改革により、休日の部活動を地域へ移行* <input checked="" type="checkbox"/> 平日の部活動も段階的に地域に移行* <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 社会情勢や経済状況の変化により、「地域」の負担が増大* <input checked="" type="checkbox"/> 教員の長時間労働(一因が部活動)* <input checked="" type="checkbox"/> 少子化により部活動の継続が難しくなってきた* <input type="checkbox"/> 民間事業者や派遣事業者の地域進出(クラブの存在意義に影響) <input type="checkbox"/>

* 専門員が加筆

◎各クラブは該当する項目に☑するとともに、独自の項目を追加し、各クラブの状況をクラブのみなさんで分析してください。ここでは、学校部活の段階的な地域移行等を「機会」ととらえて考えてみました。

まとめ

◆クラブは設立経緯や運営形態等の違いにより、多彩なクラブ運営を展開しています。当然ながら「強み」や「弱み」もクラブによって異なりますが、「強み」を生かし「弱み」を克服(改善)することにより、新たなステージに向かう可能性が高まります。

◆特に、学校部活動の段階的な移行は、「提言」を十分読み込み、現場レベルに落とし込むには課題が山積していますが、総合型クラブに対する期待度の高さを強く感じます。

◆なお、「弱み」に挙げられた指導者や費用、場所等の基本的な問題については、クラブだけでは解決できない課題であり、「提言」の構造的な問題(課題)となっています。何らかの解決方策や具体的な方針が今後さらに提示されるものと考えますが、地域でも議論し「解」を導き出す必要があるでしょう。また、クラブの可能性と限界についても今後さらに議論されることが望まれます。

◆グループごとの発表では、次のような意見も発表されました。

○都や行政、都体協等の方針等が一日も早く提示されることを願う(どう動いてよいかわからない)

○現在中学校との連携で好事例もあることから、日常の連携を大切に一步一步進めることが大切

○学校部活にない地域スポーツクラブの良さをポイントに考えることも大切

○提言には障害者に関する記載が無いようだが、心配している

○休日だけの移行では、人間形成まで含めた指導に至れるか心配

○部活動そのものを移行する場合は、教育委員会などのバックアップが必要

専門員からひと言

◆令和5年度から休日の部活動の段階的な移行は開始されます。最新情報となる「提言」の具体的な展開案は、今後行政そして学校で議論され、実行に移されるはずです。地域でのスポーツや健康づくり活動の担い手としての地域スポーツクラブへの期待は高まる一方で、その具体的な展開は(提言によると)各行政や学校、地域に任せられています。

◆地域スポーツクラブの可能性を探るとともに、地域のスポーツ振興を担う先駆的なクラブとして、この難題を解決するための方策を構築する段階での参画(連携・協働)も期待されます。今こそ、行政や中学校と積極的に連携を図り、地域の新しいスポーツ環境づくりに貢献することも、地域スポーツクラブの使命の一つではないかと考えます。現場からの前向きな意見は、行政も中学校も期待していると考えます。

◆クラブでも議論の輪を広げましょう。

引き続き、議論し情報共有をしていきましょう。

以上



情報交換会参加クラブ(法人格省略)

【会場】

中央区地域スポーツクラブ大江戸月島、中央区地域スポーツクラブ大江戸日本橋・京橋、港区総合型地域スポーツ・文化クラブ六本木、新宿チェンジスポーツクラブ、東陽・木場地域スポーツクラブ、しろやま倶楽部、渋谷ほんまちクラブ、クラブ 123 荻窪、椎の美スポーツクラブ、れっど★しゃっふる、スポーツクラブホワイエ上石神井、KITクラブ 21、オール水元スポーツクラブ、こくぶんじ地域クラブ (14 クラブ、18 名) オブザーバー:八王子市スポーツ振興課、国分寺市スポーツ振興課 (2 行政、2名)

【オンライン】

港区総合型地域スポーツ・文化クラブ高松、礪南スポーツクラブ、東深沢スポーツ・文化クラブ、ようがコミュニティークラブ、烏山スポーツクラブユニオン、しろやま倶楽部、総合型地域文化スポーツクラブ若林クラブ、クラブ 123 荻窪、椎の美スポーツクラブ、志村スポーツクラブ・プリムラ、コミュニティーネット SSC 大泉、総合型地域スポーツクラブ平和台、こやのエンジョイくらぶ、三鷹市ベッセルスポーツクラブ、アスレチッククラブ町田(町田ゼルビアスポーツクラブ)、黄金井倶楽部、こみゆと小平、こくぶんじ地域クラブ、日の出町総合型地域スポーツ・文化クラブ「ひのでまちくらぶ」(19 クラブ、25 名)